

陳情審査に係る委員会資料を江戸川区ホームページで公開することを求める陳情  
(議会運営委員会付託)

受理番号 第 97 号 受理年月日 令和 3 年 9 月 15 日  
付託年月日 令和 3 年 9 月 28 日  
陳情者 . . . . .  
. . . . .

陳情原文 江戸川区の区議会の様子は、江戸川区のホームページにある江戸川区議会会議録検索システムに掲載されている本会議や委員会の会議録により一般の人々が知ることができるようになっていきます。掲載されるまでに時間を要することや掲載されている期間が短いこと等に課題はありますが、発言者と発言内容が明確に記録されている会議録からは、議員の皆様や執行部の方々による真摯な論議を読み取ることができ、開かれた行政の運営としてとても大事なことであると思います。

さて、区民の意見や要望を行政に反映させるべく、議会に対して文書で施策の実現などを要望する制度に陳情の制度があり、受領された陳情は関係委員会へ付託され陳情審査が行われています。陳情審査の際に資料請求に応じて資料が提出されることが度々あります。この陳情審査における委員会資料はその審査内容を知るうえで重要な資料と位置付けられますが、大変残念なことに会議録検索システムや江戸川区ホームページのその他のコンテンツにも、この委員会資料は掲載されていません。会議録を読んでも、具体的な資料内容が見えないため、論議の内容が墨塗りされているような感覚に陥ってしまいます。

通例、開示可能な行政文書は行政文書開示請求の手続きにより閲覧を行ったり、写しの交付を受けたりすることができます。行政文書の中には、行政文書開示請求によらない情報提供として対応できる場合もあるとのことですが、区議会事務局のご説明によれば、陳情審査に係る委員会資料はこの場合にあたっているとのことです。

そのような状況を鑑みると、この陳情審査に係る委員会資料については、江戸川区議会会議録検索システムに掲載するか、もしくは江戸川区ホームページのその他のコンテンツに掲載し、インターネットから閲覧することができるようにしていただきたいと考えるものです。

江戸川区は、令和 3 年 5 月 21 日に SDGs 達成に向けた優れた取組みを提案した自治体に認められる「SDGs 未来都市」に選定されました。更に開かれた江戸川区議会を実現していくうえでも、委員会資料のホームページ掲載は実現してゆく

(裏面に続く)

べき方策であると思います。

国は、デジタル庁のミッションとして「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化を。」を掲げていますし、「Government as a Service」をビジョンとしています。江戸川区のデジタルトランスフォーメーションのあり方や方向性もそのようにあって欲しいと思います。

会議録検索システムの背後で稼働しているデータベースに委員会資料を収蔵するにあたっては、技術的な課題が生じるかもしれません。もしそうだとすれば、現状のシステムやデータベースの設計に持続的な発展性が欠落しているということになってしまいます。

これらのことから、江戸川区の持続的な発展を願い、下記のとおり陳情いたします。

## 記

陳情審査に係る委員会資料を江戸川区ホームページで公開することを求めます。